

# 令和7年度 子ども大学はとやま

## 1. 実施体制

子ども大学はとやま	学長	長原 礼宗 (東京電機大学理工学部長)
	副学長	野口 一夫 (山村学園短期大学学長)
	副学長	中谷 儀一郎 (日本医療科学大学副学長)
	副学長	宮崎 宣男 (鳩山町教育委員会教育長)
子ども大学はとやま実行委員会	実行委員長	島野 紀美夫 (鳩山町教育委員会事務局長)
	実行委員 (関係団体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京電機大学</li> <li>・山村学園短期大学</li> <li>・日本医療科学大学</li> <li>・鳩山町教育委員会</li> </ul>
	問合せ先	鳩山町教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ担当 TEL 049-296-1263

## 2. 事業内容

開催回数	5回	開催期間	令和7年6月21日～令和7年10月25日			
参加者数	34名	内訳	小学4年生	5名		
			小学5年生	15名		
			小学6年生	14名		

### 3. 実施内容

1 日目	開催日時	6月21日（土）	
		9：30～11：30	
は て な 学	会場	東京電機大学 理工学部	<p>シャボン玉の実験を行っている様子</p> 
	講義名	シャボン玉の科学	
	講師	東京電機大学 類家 正稔 准教授	
2 日目	開催日時	7月22日（火）	<p>光の実験を行っている様子</p>
		10：00～11：30	
は て な 学	会場	東京電機大学 理工学部	<p>光の実験を行っている様子</p>
	講義名	光のふしぎ ～いろんな色に光るぶっつをつくってみよう～	
	講師	東京電機大学 小曾根 崇 准教授	

### 3. 実施内容

3 日目	開催日時	8月18日（月）	
		10:00～11:30	
その他 （体験）	会場	日本医療科学大学	
	講義名	医療機器に触れてみよう	
	講師	日本医療科学大学 椎葉 倫久 助教	
4 日目	開催日時	9月6日（土）	
		10:00～11:30	
はてな学	会場	泉井交流体験エリア	
	講義名	SDGs & プラントベースフードと未来の食	
	講師	コスモヘルス株式会社 望月 大典 湯澤 暁	
			グループワークを行っている様子

### 3. 実施内容

5 日目	開催日時	1 0 月 2 5 日 ( 土 )		
		1 4 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0		
そ の 他 （ 体 験 ）	会場	山村学園短期大学		
	講義名	車椅子ダンスを体験しよう		
	講師	山村学園短期大学 伊藤 えつ子 教授		
				車椅子ダンスを行っている様子

## 4. 参加者の声

参加した  
子供の  
声  
(感想)

### 【講義①】

- ・シャボン玉の実験や分かりやすい解説を通じ、科学の楽しさに触れることができました。
- ・シャボン玉の実験から算数の課題解決へ繋がることに驚き、科学と算数の関連性を理解しました。
- ・水滴の生成メカニズムを知ることができ、今後の学習にも活用したいと考えています。
- ・シャボン玉の仕組みを学び、さらに深く探究したいという意欲が湧きました。

### 【講義②】

- ・光の三原色について学びました。特に青色を作る過程の難しさが印象に残りました。
- ・赤・緑・青の光を混ぜると白に近づくという性質を理解しました。
- ・実験を通じて化学反応を体験でき、有意義な時間となりました。
- ・身近なライトの仕組みや光の特性について知識を深めることができました。
- ・光るプレスレットの原理を知り、身近な科学への関心が高まりました。

### 【講義③】

- ・医療現場で使用される機器について理解を深めました。
- ・医療機器の操作の難しさを通じ、医師の業務の重要性和責任の重さを実感しました。
- ・心拍数の測定や手洗い実験を通じ、衛生管理の重要性を学びました。
- ・手洗い実験では、洗い残しやすい箇所（手首など）を視覚的に確認でき、驚きがありました。
- ・「手洗いは丁寧に」という講師の助言を心に留め、日々の習慣にしたいと考えます。

### 【講義④】

- ・SDGsの意義を学び、プラントベースフードの概念を理解しました。
- ・フードロス削減のため、残さず食べる意識を持つことが重要だと感じました。
- ・大豆などの植物性素材が肉の代替品になることに驚きました。
- ・「未来のカレー」を作るワークショップを通じ、食の未来について楽しく考察できました。
- ・地球の未来を考え、自ら行動することの必要性を強く実感しました。

### 【講義⑤】

- ・車椅子の試乗体験を通じ、旋回などの操作の難しさを学びました。
- ・車椅子の操作体験から、利用者の視点や苦勞を理解することができました。
- ・車椅子を利用している方を見かけた際、積極的に支援したいという意識が芽生えました。
- ・車椅子の多様な機能や、ダンスといったレクリエーションとしての活用事例を知り、学びとなりました。

保護者の声  
(感想)

- ・毎回、非常に興味深い内容をご準備いただき感謝しております。来年度もぜひ開催をお願いいたします。
- ・日常的に立ち入る機会の少ない大学構内で、専門家から直接お話を伺えるのは貴重な体験です。今後も継続して実施していただけますと幸いです。
- ・子どもにとって非常に良い経験となりました。講師の先生方の熱心なご指導が素晴らしく、深く感謝申し上げます。
- ・大変有意義な時間を過ごすことができました。視野が広がり、将来の目標や夢に繋がる発見もありました。次年度の開催も期待しております。
- ・さまざまな体験が、今後の成長に繋がっていくものと感じております。
- ・SDGsや光の実験など、身近な事象の不思議について学べたことは大きな収穫でした。特に医療分野への関心が高まり、熱心に取り組んでおりました。今後も継続を希望します。
- ・科学、物理の実験や医療機器に関する講義については、ぜひ来年度も継続していただきたいです。
- ・毎年お世話になっております。夏季の開催においても、空調の整った教室で安心して受講できました。今後は、涼しい時期に自然と触れ合うプログラムも開催していただくと幸いです。
- ・役場の方々の親切なご対応に感謝いたします。このような場が増えることで、子どもたちが役場職員を身近に感じ、安心できる場所や人が増えることは非常に有益だと感じました。講師の方々も子ども以上に熱心かつ面白く、分かりやすい講義をしてくださり、好きなことに大真面目に取り組む大人の姿を見られる素敵な機会となりました。
- ・子どもが楽しく学ぶことができました。3年間ありがとうございました。